

平成 24 年度 第 4 回東区協議会次第

日時：平成 24 年 7 月 25 日（水）午前 10 時 00 分～正午

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 報告事項について

災害廃棄物試験焼却の結果について

【廃棄物処理施設管理課】

(2) 協議事項について

ア 地域力向上事業について

【区振興課】

イ 平成 25 年度予算への反映を要求する東区の事業について

【区振興課】

(3) 地域課題について

東区協議会委員会報告について

【区振興課】

4 その他

(1) その他

(2) 8 月の開催予定 平成 24 年 8 月 31 日（金）午前 10 時 00 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

9 月の開催予定 平成 24 年 9 月 日（ ） 時 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉 会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	☐ 諮問事項 ☐ 協議事項 ☒ 報告事項				
件 名	災害廃棄物試験焼却の結果について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	背景： 東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域的な処理が求められ、本市としても処理を進めるために試験焼却を行った。 経緯： H24.2月に県市長会で試験焼却に向けて準備をするとの合意がなされた。 H24.3月に内閣総理大臣、環境大臣から東日本大震災により生じた災害廃棄物の処理に関して広域的な協力の要請がされた。 H24.3.27市長定例記者会見「5月下旬に試験焼却をする意向」を発表した。 課題： 市民の理解を得て進めていきたい。				
対象の区協議会	全区協議会				
内 容	・4/18～27で篠原、和地、五島、庄内地区で説明会を行った。 ・5/21～23と5/23～25で岩手県山田町・大槌町へ自治会役員、公募市民等の現地視察を行った。 ・6/1～3で南部清掃工場へ山田町の災害廃棄物を搬入・焼却した。 ・6/23～26で西部清掃工場へ大槌町の災害廃棄物を搬入・燃焼熔融した。 ・南部清掃工場と西部清掃工場試験焼却の結果について、報告をする。 ・市民説明会を7/28にクリエート浜松で開催する。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	廃棄物処理施設 管理課	担当者	小野田 光徳	電話	4 5 3 - 6 1 4 1

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

災害廃棄物 試験焼却の結果について

（広域処理の実施に向けて）



浜松市 環境部
廃棄物処理施設管理課

平成24年7月11日

●浜松市の取り組み

- ◆住民説明会
- ◆災害廃棄物の現地視察（島田市異物混入の経緯）
- ◆情報公開（搬入公開、測定結果の即時公開）
- ◆県内他都市の取り組み

●試験焼却の実施

- ◆第1次試験焼却 南部清掃工場
- ◆第2次試験焼却 西部清掃工場

●試験結果と分析

- ◆搬入・混合と焼却溶融（炉内圧力と温度変化）
- ◆放射能測定（搬入時と排出物）
- ◆周辺施設の放射線量

●本格受入に向けて

浜松市の取り組み

●住民説明会

◆開催概要

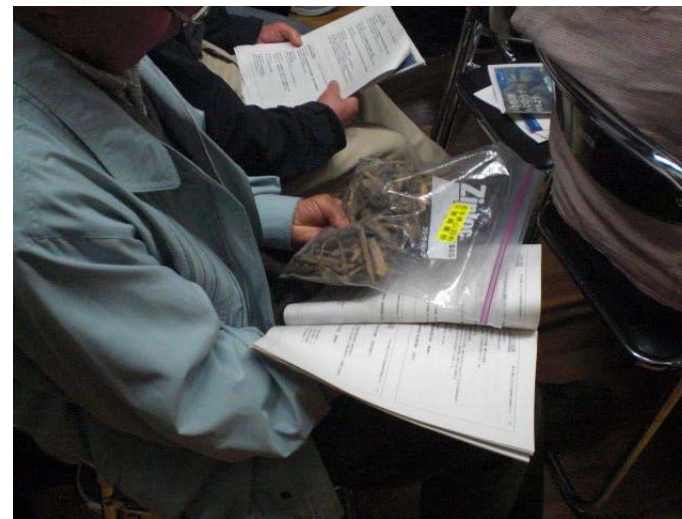
- | | | | | |
|------------|-----------|-------|-----|------------|
| ➤4月18日（水） | 篠原地区 | 篠原公民館 | 76名 | |
| ➤4月23日（月） | 和地地区 | 和地公民館 | 67名 | |
| ➤4月26日（木） | 五島地区 | 南区役所 | 75名 | |
| ➤4月27日（金） | 庄内地区 | 庄内公民館 | 65名 | 参加者合計 283名 |
| ➤4月25日～27日 | 7区の協議会で説明 | | | |

◆説明内容

- 環境省：被災地の現状や広域処理の必要性
- 静岡県：島田市の試験焼却結果、静岡県全体計画と受入基準
- 浜松市：試験焼却の具体的な手順や処理の流れ、測定確認項目



●住民説明会



◆住民の意見

- 反対意見がある一方、その必要性から受入れざるを得ないという発言
- 処理施設を抱える住民として、放射能への心配や不安を訴える意見
- 風評被害、バグフィルター、埋立方法と管理などが不安な点として指摘
- 安全性の確認や測定結果の積極的な情報公開への希望

◆説明会の総括

- 落ち着いた雰囲気で開催でき、大変熱心に説明を聞いていただいた。
- 広域処理の必要性や試験焼却について、概ねのご理解をいただけたと認識している。
- 試験焼却にあたっては、放射能や有害物質についてきめ細かく測定する。
- 測定結果を迅速に情報公開していくことが必要と考える。

●災害廃棄物の現地視察

◆視察日程と参加人数

- 第1陣：5月21日～23日 第2陣：5月23日～25日
- 施設周辺自治会や公募市民 60名 市職員を合わせ 計80名が参加

◆視察先

- 山田町災害廃棄物破碎・選別施設 (発注者：岩手県) 処理委託量：87,525t
- 大槌町災害廃棄物破碎・選別施設 (発注者：岩手県) 処理委託量：161,320t



●災害廃棄物の現地視察

◆参加者の感想

- 他人事ではないので、一日も早く処理に協力してほしい。
- 百聞は一見にしかず。視察に来てよかった。
- 広域処理は大いに必要。日本全国で一步を踏み出すべき。
- 東北の痛みを少しでも分かち合う気持ちを私たちは持ちたい。
- 未分別のがれきの山も残されていて、発火の危険性もあり早期の処理が必要。
- テニスボール、網、炊飯器と生活そのものを感じさせるものが胸をついた。
- 仕分け・選別を最終的には手作業で行っている。手間が掛かることがわかった。
- がれき焼却は賛成であるが、放射能に関する追跡調査を行ってほしい。
- 受入に対して問題はないが、後々のために受入後の管理記録を残すことが大切。



●災害廃棄物試験焼却のサンプル公開

◆第1次試験焼却（南部清掃工場）

- 公開期間：6月11日～6月28日
- 公開場所：浜松市役所市民ホール、南区役所、南部清掃工場、保健所
- 公開試料：災害廃棄物（木質チップ）、焼却灰

◆第2次試験焼却（西部清掃工場）

- 公開場所：7月4日～7月27日
- 公開場所：浜松市役所市民ホール、西区役所、西部清掃工場（えこはま）、保健所
- 公開試料：災害廃棄物（木質チップ）、溶融飛灰固化物、溶融スラグ

◆空間線量率の測定

- 測定器を用意し、来庁者をご自身で放射線量を測定し、確認していただいた。



浜松市の取り組み

●島田市の異物混入

◆混入のあらまし

- 5月23日、島田市田代環境プラザに搬入したコンテナから、コンクリートブロック1本と6個の石が発見された。

◆原因の推定（岩手県）

- 集積・積込作業場所で、コンクリートブロック等の存置を十分確認しないままチップを積み上げたこと。
- 混入したコンクリートブロックを重機で掬った際、チップごと掬い取ったことによりオペレータや立会人が気付かなかったこと。
- 「処理をお願いする廃棄物ごとの仕様に沿って製品として仕上げる意識」が従事する作業員の隅々まで徹底されていなかったこと。

◆再発防止策（岩手県）

- ①新たなチップ保管ヤードの整備、②現在保管している木質チップの展開検査
- ③積み込み時の監視体制強化、④委託業者の作業員の意識の向上

◆6月1日には、岩手県の環境生活部長が市長へ説明

◆浜松市の対応

- 5月24日に、現地視察第2陣が岩手県職員と対応を協議・現場確認
- 残念なこと。何かのミスかと思われる。試験焼却を行うにあたっては、大きな問題ではないと考える。（市長記者会見コメント）

●情報公開

➤試験焼却を実施するにあたり、徹底した情報公開に努めた。

◆処理施設周辺での住民説明会の開催

◆市民が参加する現地視察

◆災害廃棄物の搬入公開

◆焼却状況の報道公開

◆試験焼却のサンプル公開

◆測定結果の即時発表

➤空間線量率は即日報道発表

➤同時に連合自治会長、周辺学校等にFAX送信

➤放射性物質濃度は、速報値を発表

➤測定予定項目と合わせて、ホームページで公開

●県内他都市の取り組み

◆島田市

- | | | | |
|--------------|---------|------|------|
| ➤2月15日～2月16日 | 田代環境プラザ | 試験焼却 | 10 t |
| ➤5月16日 | 本格受入告示 | | |

◆裾野市

- | | | | |
|--------------|--------|------|-----|
| ➤5月15日～5月16日 | 美化センター | 試験焼却 | 4 t |
| ➤7月4日 | 本格受入表明 | | |

◆静岡市

- | | | | |
|--------------|---------|------|------|
| ➤5月22日～5月24日 | 西ヶ谷清掃工場 | 試験焼却 | 29 t |
| ➤6月12日～6月15日 | 沼上清掃工場 | 試験焼却 | 30 t |
| ➤6月22日 | 本格受入表明 | | |

◆富士市

- | | | | |
|------------|------------|------|------|
| ➤6月4日～6月5日 | 環境クリーンセンター | 試験焼却 | 15 t |
|------------|------------|------|------|

●第1次試験焼却

◆処理の概要

- 処理：南部清掃工場
- 対象物：岩手県山田町の柱材・角材を破砕し、チップ化したもの
- 搬入：6月1日（金） コンテナ4基 8.08トン
 6月2日（土） コンテナ6基 11.98トン } 搬入量計：20.06トン
- 焼却：災害廃棄物 20.06トン
 一般可燃ごみ 114.82トン } 総焼却量：134.88トン 混焼率：14.9%
- 焼却炉投入開始 6月2日 15:00
- 焼却炉投入終了 6月3日 12:30
- 焼却終了 6月3日 15:00

◆搬入の公開

- 6月1日 17:00～ 6月2日 9:00～ 見学者数：41名 報道：14社
- 市長立会いのもと測定を行ない、受入基準に適合していることを確認

◆運転監視項目

- 焼却炉運転中の炉内温度、炉内圧力などの運転監視項目において、異常なく適正に制御されたことを確認

試験焼却の実施

南部清掃工場

災害廃棄物試験焼却の結果について

P-12



搬入コンテナ (6/1)



空間線量率測定 (6/1)



焼却炉投入状況 (6/2)



焼却状況 (6/2)

●第2次試験焼却

◆処理の概要

- 処理：西部清掃工場
- 対象物：岩手県大槌町の柱材・角材を破砕し、チップ化したもの
- 搬入：6月23日（土） コンテナ5基 10.52トン
6月24日（日） コンテナ5基 11.17トン } 搬入量計：21.69トン
- 焼却：災害廃棄物 21.69トン
一般可燃ごみ 115.66トン } 総焼却量：159.15トン 混焼率：13.7%
南部焼却灰 21.80トン
- 燃焼溶融炉投入開始 6月25日 9:00
- 燃焼溶融炉投入終了 6月26日 9:00
- 燃焼溶融終了 6月26日 15:00

◆搬入の公開

- 6月23日 8:30～ 6月24日 8:30～ 見学者数：13名 報道：4社
- 市長立会いのもと測定を行ない、受入基準に適合していることを確認

◆運転監視項目

- 焼却炉運転中の炉内温度、炉内圧力などの運転監視項目において、異常なく適正に制御されたことを確認

試験焼却の実施

西部清掃工場

災害廃棄物試験焼却の結果について

P-14



搬入コンテナ (6/23)



空間線量率測定 (6/23)



燃焼溶融炉投入状況 (6/25)



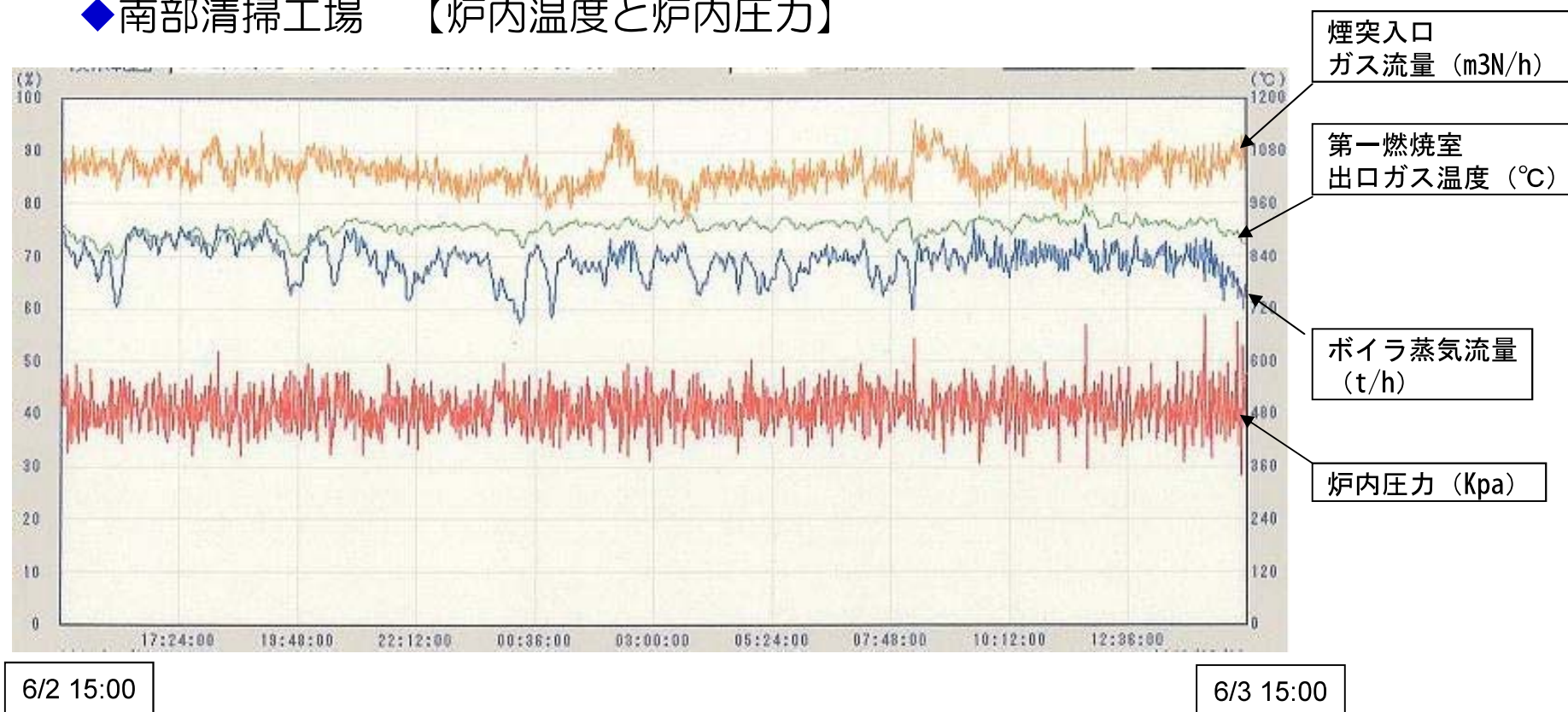
溶融状況 (6/25)

●埋立最終処分

7月23日～24日に実施予定

試験結果の分析

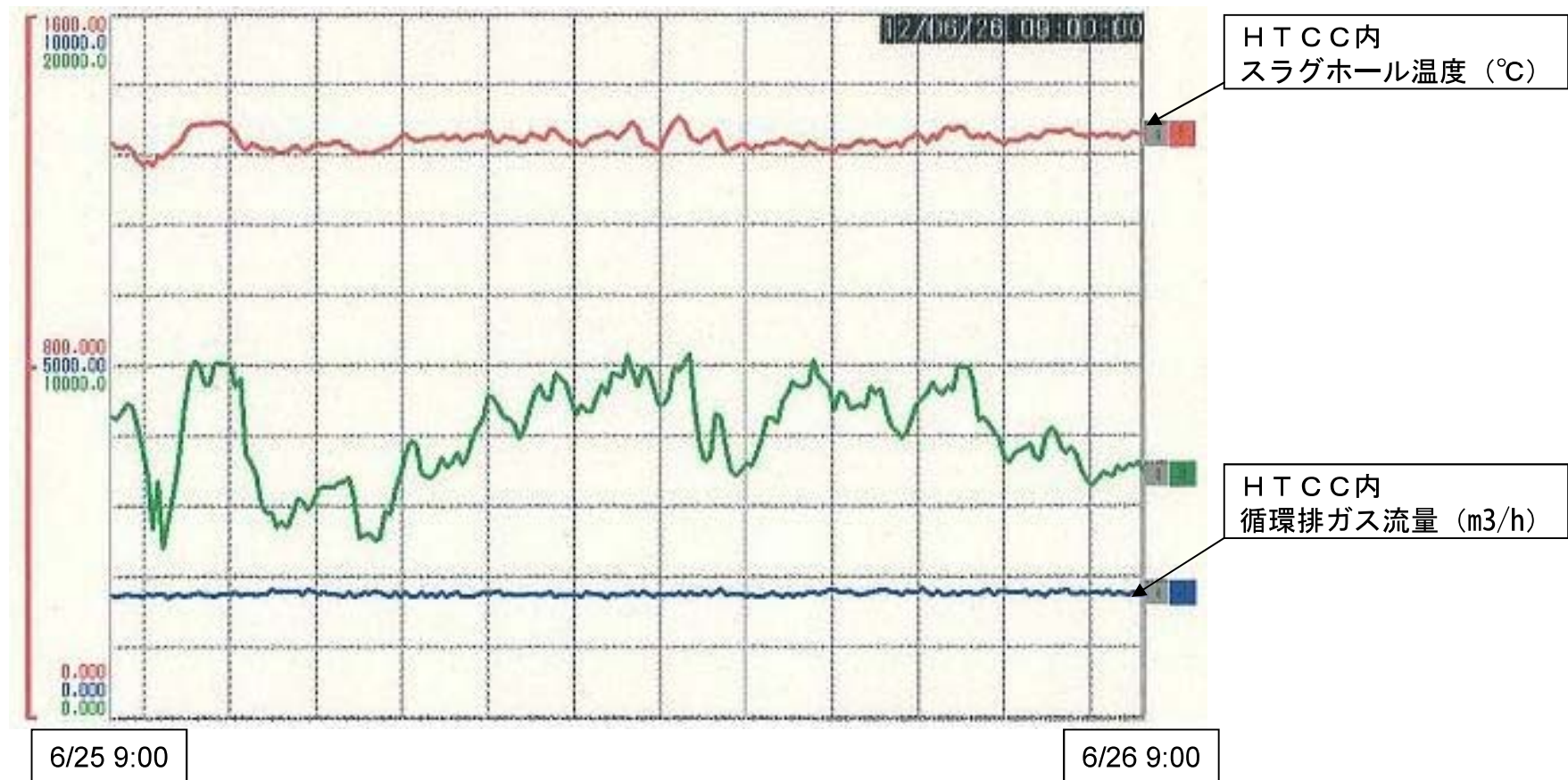
◆南部清掃工場 【炉内温度と炉内圧力】



- 炉内圧力は、一定負圧（-0.035kPa）を維持できている。
- 炉内圧力の微小な変動は、誘引送風機により制御できており、煙突入口ガス量に現れている。
- 炉内温度は、900℃を維持しており、ボイラ蒸気量に影響を及ぼしていない。

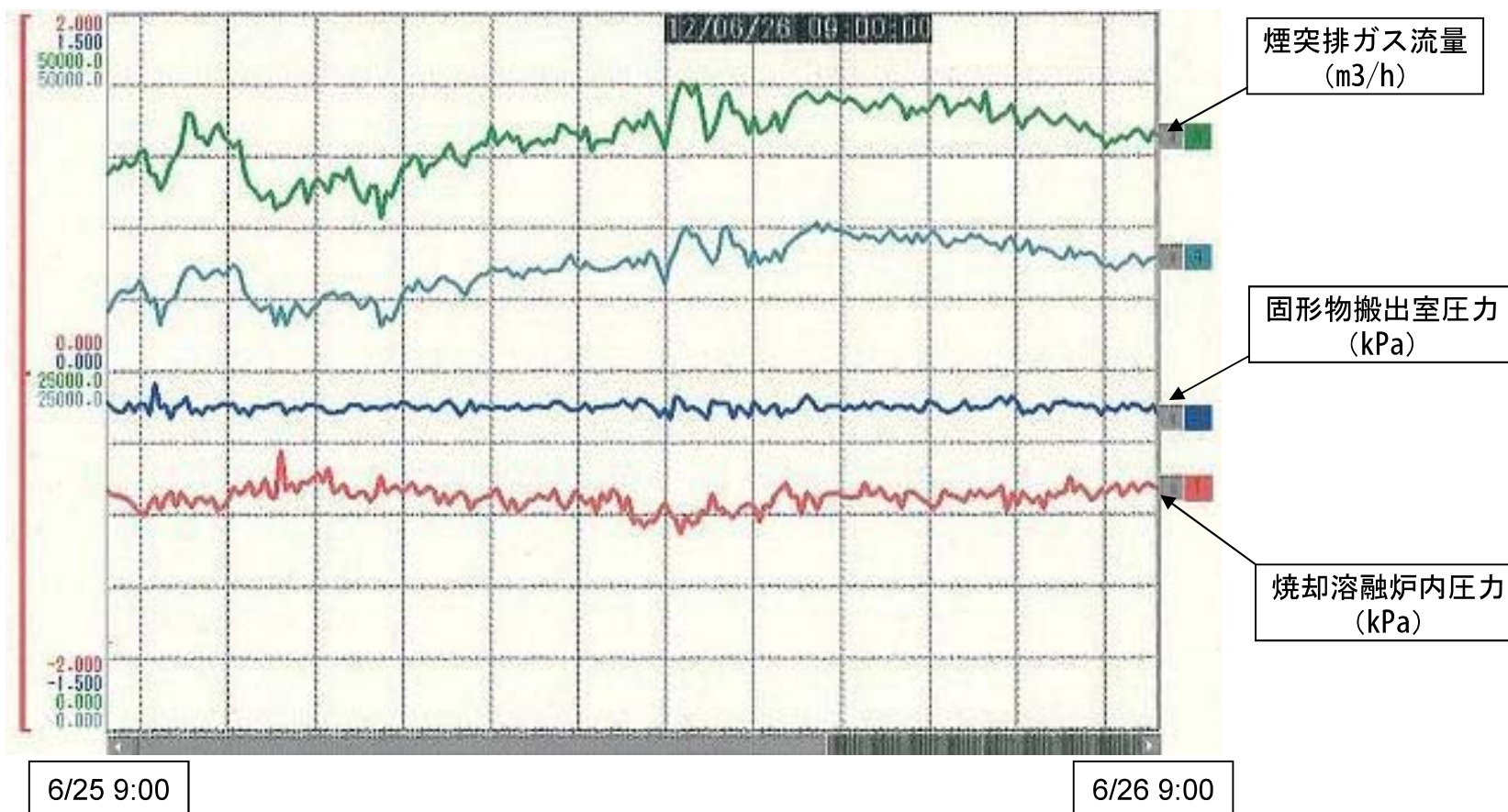
試験結果の分析

◆西部清掃工場 【炉内温度】



- 燃焼熔融炉のスラグホール温度は、1300°Cを維持できている。
- 温度の微小な変動は、循環排ガスによる制御を必要としていない。

◆西部清掃工場 【炉内圧力と排ガス量】



- 固形物搬出室圧力は、一定負圧（-0.15kPa）を維持できている。
- 炉内圧力の微小な変動は、誘引送風機による煙突排ガス流量を制御可能な範囲で変動させている。

●清掃工場搬入時の放射線量測定

◆災害廃棄物の空間線量率（ $\mu\text{Sv}/\text{時}$ ）

南部清掃工場		
搬入日	測定値	BG
6月1日（4基）	0.08～0.09	0.08
6月2日（6基）	0.08～0.10	0.09
西部清掃工場		
搬入日	測定値	BG
6月23日（5基）	0.05	0.05
6月24日（5基）	0.05	0.05



◆南部・西部清掃工場ともに、搬入基準（BGの3倍以内）を満足した。

➤BG（バックグラウンド）とは、測定対象物の影響が無い状態での測定値

●焼却前の放射能測定

◆搬入ごみの放射性物質濃度

単位：Bq/kg () 内は検出下限値

	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
南部清掃工場	5月31日	不検出 (2)	2 (2)	2
西部清掃工場	6月22日	2 (2)	4 (1)	6

◆災害廃棄物の放射性物質濃度

単位：Bq/kg ※コンテナ10基の最小値～最大値

	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
南部清掃工場	6月1日・2日	不検出～12	9～21	9～28
西部清掃工場	6月23日・24日	不検出	不検出～23	不検出～23

搬入基準（100Bq以下）を満足した。

◆岩手県搬出前の放射性物質濃度

単位：Bq/kg ※静岡県発表

	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
山田町A	5月2日	7.7	9.1	16.8
山田町B	5月2日	5.1	6.6	11.7
大槌町	6月1日	4.8	7	11.8

試験結果の分析

●焼却後の放射能測定

◆焼却灰等の放射性物質濃度

単位：Bq/kg () 内は検出下限値

南部清掃工場	通常日				試験焼却日			
	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
焼却主灰	5月31日	不検出 (5)	7 (5)	7	6月3日	不検出 (7)	12 (5)	12
無害化处理灰	5月31日	30 (7)	45 (7)	75	6月3日	34 (6)	55 (7)	89
混合灰	5月31日	9 (5)	12 (5)	21	6月3日	9 (5)	15 (5)	24

西部清掃工場	通常日				試験焼却日			
	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
熔融飛灰固化物	6月22日	41 (7)	61 (6)	102	6月25日	42 (7)	70 (6)	112
灰処理不適物	6月22日	10 (4)	18 (5)	28	6月25日	11 (5)	20 (5)	31
熔融スラグ	6月22日	不検出 (6)	不検出 (6)	不検出	6月25日	不検出 (5)	不検出 (4)	不検出
精製塩	6月22日	不検出 (6)	不検出 (4)	不検出	6月29日	不検出 (4)	不検出 (5)	不検出
ミックスメタル	6月22日	4 (3)	7 (3)	11	6月25日	4 (3)	6 (3)	10

試験結果の分析

災害廃棄物試験焼却の結果について

P-22

●焼却灰の放射性物質濃度

◆これまでの測定結果との比較

単位：Bq/kg () 内は検出下限値

施設名	試料名	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
南部清掃工場	飛灰	H23. 7. 20	39 (15)	61 (17)	100
		H24. 3. 12	22 (20)	22 (20)	44
試験焼却	通常日	H24. 5. 31	30 (7)	45 (7)	75
	試験焼却日	H24. 6. 3	34 (6)	55 (7)	89

西部清掃工場	熔融飛灰固化物	H23. 7. 19	132 (17)	150 (16)	282
		H23. 8. 31	76 (20)	85 (20)	161
		H24. 3. 12	26 (20)	51 (20)	77
試験焼却	通常日	H24. 6. 22	41 (7)	61 (6)	102
	試験焼却日	H24. 6. 25	42 (7)	70 (6)	112

試験結果の分析

災害廃棄物試験焼却の結果について

P-23

●焼却灰の放射性物質濃度

◆県内他都市の結果

単位：Bq/kg () 内は検出下限値

都市名	施設名	試料名	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
島田市	田代環境プラザ	無害化处理灰	H24. 2. 17	25 (13)	39 (12)	64
裾野市	美化センター	無害化处理灰	H24. 5. 16	40	80	120
静岡市	西ヶ谷清掃工場	無害化处理灰	H24. 5. 23	60 (10)	87 (9)	147
浜松市	南部清掃工場	無害化处理灰	H24. 6. 3	34 (6)	55 (7)	89
富士市	環境クリーン センター	無害化处理灰	H24. 6. 5	51 (10)	81 (14)	132
静岡市	沼上清掃工場 焼却施設	無害化处理灰	H24. 6. 15	69 (11)	96 (11)	165
静岡市	沼上清掃工場 溶融施設	無害化处理灰	H24. 6. 15	90 (9)	140 (9)	230
浜松市	西部清掃工場	無害化处理灰	H24. 6. 25	42 (7)	70 (6)	112

試験結果の分析

災害廃棄物試験焼却の結果について

P-24

●焼却後の放射能測定

◆排ガス中の放射性物質濃度

単位：Bq/m³N () 内は検出下限値

南部清掃工場	通常日				試験焼却日			
	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
ガス減温塔 (ろ紙部)	5月31日	不検出 (0.3)	不検出 (0.3)	不検出	6月3日	0.3 (0.3)	0.6 (0.2)	0.9
ガス減温塔 (ドレン部)	5月31日	不検出 (0.6)	不検出 (0.4)	不検出	6月3日	不検出 (0.6)	不検出 (0.5)	不検出
煙突 (ろ紙部)	5月31日	不検出 (0.1)	不検出 (0.1)	不検出	6月3日	不検出 (0.1)	不検出 (0.1)	不検出
煙突 (ドレン部)	5月31日	不検出 (0.3)	不検出 (0.4)	不検出	6月3日	不検出 (0.3)	不検出 (0.4)	不検出

西部清掃工場	通常日				試験焼却日			
	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計	採取日	Cs134	Cs137	C s 合計
バグフィルター入口 (ろ紙部)	6月22日	0.5 (0.3)	0.9 (0.3)	1.4	6月25日	0.5 (0.2)	0.9 (0.3)	1.4
バグフィルター入口 (ドレン部)	6月22日	不検出 (0.5)	不検出 (0.6)	不検出	6月25日	不検出 (0.6)	不検出 (0.5)	不検出
煙突 (ろ紙部)	6月22日	不検出 (0.1)	不検出 (0.1)	不検出	6月25日	不検出 (0.1)	不検出 (0.1)	不検出
煙突 (ドレン部)	6月22日	不検出 (0.2)	不検出 (0.4)	不検出	6月25日	不検出 (0.6)	不検出 (0.5)	不検出

●周辺施設の空間線量率

- 清掃工場周辺の学校、幼稚園、公園などで測定
- ガイドラインが定める1mに加え、土壌の影響を受ける5cm、子供の身長相当の50cmを市独自に追加測定

単位：μSv/時

南部清掃工場		通常時（6月1日）			試験焼却日（6月3日）		
地上からの高さ		5cm	50cm	1m	5cm	50cm	1m
南の星小学校	東門	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
	国旗掲揚台付近	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06
その他、10施設・ 20箇所測定	最小値	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
	最大値	～0.07	～0.07	～0.06	～0.07	～0.07	～0.07

西部清掃工場		通常時（6月22日）			試験焼却日（6月25日）		
地上からの高さ		5cm	50cm	1m	5cm	50cm	1m
篠原小学校	正門前	0.05	0.06	0.05	0.06	0.06	0.06
	グラウンド	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
その他、11施設・ 22箇所測定	最小値	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
	最大値	～0.08	～0.08	～0.08	～0.08	～0.08	～0.08

●災害廃棄物

- ◆搬入した災害廃棄物は、基準を満足していた。

●搬入・焼却

- ◆清掃工場での搬入・焼却において、技術上の問題をクリアできた。
- ◆有害物質、重金属についても、災害廃棄物による影響はなかった。

●周辺施設

- ◆周辺施設での放射線量率測定において、試験前後で大きな違いはなかった。

●搬出物

- ◆埋立処分を行う溶融飛灰固化物は、これまでの浜松市の実績と大きな違いはなかった。

●まとめ

- ◆安全性の確認ができ、焼却にあたって問題はなかった。

●災害廃棄物の広域処理の調整状況について

➤ 平成24年6月29日 環境大臣 細野 豪志

◆広域処理の進捗

- 4月17日以前より広域処理を実施している自治体：1都2県13件
- 4月17日以降に広域処理を開始した自治体：1都6県9件
- 新たに本格受入を表明した自治体：1都1府4県6件
- 試験焼却を実施済み、実施予定自治体：5県10件（静岡県浜松市）

◆広域処理の調整状況

- 【岩手県】可燃物・木くずについては、既に実施中、調整中の自治体の範囲で概ね目途がつきつつある。
- 【宮城県】可燃物については、大きく進展。不燃物について調整が必要。

◆政府としての風評防止総合対策

- 風評被害の未然防止を基本としつつ、政府として責任を持って対応できるよう新たな総合対策を講ずる。

本格受入に向けて

●結果の公表

- ◆分析中の測定結果については、速やかに公表します。

●住民・市民説明会

- ◆試験焼却の結果や、判断のプロセスについて、処理施設周辺の住民説明会や、全市民を対象とした市民説明会を開催します。

- ◆篠原・庄内・和地地区住民説明会

- 7月19日（木） 19:00～20:30 雄踏文化センター大ホール

- ◆五島地区住民説明会

- 7月25日（水） 19:00～20:30 南区役所 3 階大会議室

- ◆市民説明会

- 7月28日（土） 14:00～16:00 クリエイト浜松ホール

●本格受入の判断

- ◆試験結果を踏まえて、浜松市として本格受入を判断します。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	☐ 諮問事項 ☒ 協議事項 ☐ 報告事項				
件 名	地域力向上事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	地域力向上事業は、地域で困っていることを解決したり、地域の魅力を活用したりすることで、住みよい地域社会の実現を目指す事業です。 ○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案の基づき、市が公益上の必要性を認め、団体が自主的に取り組む事業に対し、市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業 ○地域課題を解決する区企画事業 市民や団体からの提案やアイデアをもとに、地域課題の解決、地域資源の活用等について、市民協働の観点を取り入れ、区が企画・実施する事業				
対象の区協議会	東区				
内 容	○提案事業2件の意見聴取 ・助成事業1件 「大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡市応援イベントの開催」 ・区企画事業1件 「『東区・家康公ゆかりの里』推進事業」 ※資料は当日配布します。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝久・服部	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成24年度地域力向上事業提案内容（7月）

平成24年7月25日区協議会

（単位：円）

区分	予算額	変更後予算額	補助金額又は概算事業費	残額
助成事業	8,300,000	4,700,000	3,789,000	911,000
区企画事業	8,400,000	12,000,000	8,930,000	3,070,000

■助成事業

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容		概算事業費(円)	補助金額 (希望額)(円)	継続 事業	区行政推進会議検討結果
10	大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡市応援イベントの開催	大船渡応援イベント委員会	東日本大震災の被災地である大船渡市と交流することで、地域防災力の強化に生かす。あわせて、大船渡市の復興支援イベントを行う。この事業を多くの地域の方々の協力により運営することで、地域の絆の強化にもつながる。	内容	・防災講座 ・大船渡市の被災写真の展示 ・大船渡市復興支援（大船渡さんまの炭火焼などの無料配布等）	2,112,500円 うち補助対象経費 720,000円	360,000		【採用（実施予定事業候補）】 大船渡市と交流し、地域防災の強化に役立てるとともに、復興支援もしようという内容であり、地域コミュニティづくり、安全安心な地域づくりに関する事業である。 ・多くの方にご来場いただけるようにPRすること、安全や衛生に十分気をつけていただくこと、補助対象経費とそれ以外を明確に区分するよう依頼する。
				時期	実施日：平成24年10月14日（日）				
				場所	西ヶ崎町 泰月院				

■区企画事業

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容		概算事業費(円)	備 考
12	「東区・家康公ゆかりの里」推進事業	区長	「出世の街・浜松」のシンボルである浜松城や天竜区の二俣城（信康ゆかりの地）、北区の井の国（井伊直政公のふるさと）と連携を取って事業を展開。 今年度は、鈴木家を中心とした積志地区において、市民協働による家康公ゆかりの地域資源を掘り起こすことにより、地域の活性化を図り、全国にPRできる「出世の街・浜松」の一翼を担うことを目的とする。	内容	・歴史講演会の開催 ・まちづくりワークショップの開催 ・鈴木家を中心としたまち歩き ・資源解説板の設置事業	1,500,000	
				時期	平成24年8月～平成25年3月		
				場所	積志地区ほか		

平成25年度予算への反映を要求する東区の事業

様式 1
東区役所

(順不同)

事業	概要等	新規・継続 の別	備考
交通安全対策事業	地域の実情にあったソフト・ハード面での安全対策	継続	
道路整備事業			
(都) 下石田細江線	小池町(東-2) 道路整備工事(早期完成)	継続	みちづくり計画 ～H27
(主) 浜松環状線	中郡町～笠井町(東-6) 道路拡幅工事(早期完成)	継続	みちづくり計画 ～H29以降
(主) 天竜浜松線バイパス	笠井町～寺島(浜-7) 道路整備工事(早期完成)	継続	みちづくり計画 ～H25
遠州鉄道鉄道線	西ヶ崎町(鉄-2) 立体交差(早期着工)	継続	みちづくり計画 ～H29以降
(都) 高林芳川線	上西町～和田町(東-3) 道路整備工事(早期完成)	継続	みちづくり計画 ～H29以降
公民館の整備	・長上、蒲、天竜公民館の機能修復工事 ・天竜公民館の空調設備改修工事 ・中郡地区への公民館新設	継続	
流通元町図書館の充実	図書館の利用実績を踏まえた産業展示館北館 2階の活用	継続	
道路維持補修事業	・地域の要望に対する迅速、的確な事業実施 ・路線別の道路規格(舗装タイプ)の見直し	継続	
鈴木権右衛門家の整備と東区・ 家康公ゆかりの里事業の連携	・地域の意見を反映させた整備方針の決定 ・東区役所で実施する事業との連携	新規	
J R 天竜川駅の整備	・自由通路等新設工事の早期着工 ・地域、利用者の意見を反映させた事業実施	継続	
公共交通ネットワークの構築	・JR天竜川駅からの公共交通アクセス拡充 ・東西交通と南北交通のネットワーク構築	継続	浜松市総合交通計画
保育園待機児童の解消	・認可保育園の施設整備支援の拡充 ・入所定員数の弾力的運用の拡充	継続	
アグレミーナ浜松と連携した地 域活性化事業	・地元商店等へのシンボルフラッグの設置 ・フットサルパッケージ講座の開催	新規	

道路整備プログラム【東区】

番号	路線名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
東-1	(主)浜松環状線	西ヶ崎町	完了	「H23」	
東-2	(都)下石田細江線	小池町	完了	～H27	
東-3	(都)高林芳川線	上西町～和田町	事業中	H29以降	
東-4	(主)浜松環状線	西ヶ崎町	完了	～H28	
東-5	(一)熊小松天竜川停車場線	西ヶ崎町	完了	～H28	
東-6	(主)浜松環状線	中郡町～笠井町	新規着手・事業中	H29以降	
東-7	(都)下石田細江線	天王町～中田町	新規着手・事業中	H29以降	
東-8	(都)積志半田線	積志町～半田町	未定	H29以降	
東-9	(都)高林芳川線	上西町	未定	H29以降	
東-10	(都)中郡福塚線	上西町～和田町	完了	～H26	

番号	路線名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
鉄-2	遠州鉄道鉄道線	西ヶ崎町	新規着手・事業中	H29以降	

番号	交差点名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
交-7	宮竹町交差点	(国)152号、(主)天竜浜松線	完了	「H23」	
交-8	市野町交差点	(一)磐田細江線、(一)熊小松天竜川停車場線	未定	H29以降	



東区協議会第3回地域防災委員会会議要旨

1 開催日時 平成24年7月2日（月） 午後2時～4時30分

2 開催場所 東区役所32会議室

3 出席者 区協防災委員：堀内委員長、鈴木充委員長代理、杉本、高橋、水下、村越
区振興課：瀧井課長、前、橋本 合計9人

4 会議内容

午後2時～4時 第3回東区避難行動計画策定会議に参加

午後4時～ 第3回地域防災委員会

東区避難行動計画策定会議

- ・避難行動計画の構成の検討
 - 1. 避難行動につながる内容を重視したページ構成とする。
 - 2. 活用してもらうように工夫する。
- ・区別災害特性ページの内容検討
- ・避難行動計画に代わるメインタイトルの検討

地域防災委員会

- ・住民にどのように周知していくか。
 - 1. 防災関係のイベントを行う。
 - 2. 自治会長の集まりで話す。
 - 3. 防災の指導員的な人を作る。
 - 4. 各言語に訳されるのか。
- ・活用と運用方法が大事。
 - 1. 読んでもらうための対応をする。
 - 2. 説明会に来てもらう工夫をする（防災フォーラム等）。
 - 3. 防災検定を行う。

4 次回開催

平成24年9月予定 東区避難行動計画策定会議後に行う。

東区協議会第2回交通安全委員会会議概要

- 1 開催日時 平成24年7月18日（水） 午前10時～正午
- 2 開催場所 東区役所33会議室
- 3 出席者 区協交通安全委員：米山、市川、今宿、小川、加藤、鈴木、田村
区振興課：瀧井課長
広聴・事業G：佐藤、中田 合計10人

4 会議内容

(1) あいさつ <米山委員長、瀧井区振興課長>

(2) 配布資料について

- ・区別の事故発生状況
- ・東警察署管内死亡事故発生地点・発生状況

(3) 「平成24年度 東区交通安全声かけ運動」について

- ・マグネットステッカーデザインについては、黄色の背景が目立って良い。
- ・家康くんの台詞は、「黄色信号は止まるのじゃ」にする。
- ・家康くんデザインにすることで、多くの人に興味を持ってもらい、車以外にも家庭の冷蔵庫などに貼ることによって、家族で交通安全に取り組むことができる。

(3) 「死亡事故ゼロ・交通事故減少」を目指す啓発活動について

◇交通安全委員会の活動内容について

- ・資料を見ると町によって事故件数に差がある。事故多発箇所があると推測できる。複数の事故が起きている場所についてピンポイントに取り組むと効果的ではないか。
- ・場所によって対策が異なってくるので、警察と一緒に現場を視察して、今後の活動を考えていきたい。次回の委員会で、資料を見ながら、視察現場を抽出する。

◇東区の交通安全の啓発活動について

- ・先日、高校生を対象に配布した自転車用LEDライトについて、今後は自転車通学の多い天竜中学校や区内の塾などでも配布してはどうか。
- ・各町や団地で掲揚している交通安全ののぼり旗について、慢性的であり風景としてなじんでいるので、日を決めて掲示するなどの改善が必要である。

(4) 次回交通安全委員会について

9月12日（水）午前10時～ 東区役所33会議室

東区協議会第2回地域福祉委員会議事概要

- 1 開催日時 平成24年7月11日（水） 午前10時～12時
- 2 開催場所 東区役所33会議室
- 3 出席者 区協地域福祉委員：石津幸子、稲垣邦圓、亀田順子、玉木澄男、
中澤親一、袴田勝次
東区・社会福祉課：増田恒裕課長、長寿保険課：牧野敏広課長
健康づくり課：小橋秀子課長、区振興課：貴田調整官、金山

4 会議内容

（1）あいさつ <石津委員長>

（2）会議内容

<配布した資料内容の説明>

- 東区の年齢別人口構成比
- 東区内の自治会における老人クラブ数及び参加人数
- 高齢者施設（保健・福祉ガイドブック平成23年度版を配布）
- 「あんしん情報キット」について

【議題1】東区の地域福祉の現状について

○委員から東区の地域福祉に関する意見交換を行った。

- ・牧野課長：前回の会議で消防職員が「あんしん情報キット」（以下「キット」）について知らなかった、という事例が報告されたので、本庁高齢者福祉課に確認した。高齢者福祉課は消防本部にキットの情報を提供し救命活動に役立ててもらおうよう依頼したが、隊員が知らなかったとの報告を民生委員さんから受け、再度、消防本部に周知徹底を依頼したとのことであった。

- ・高齢者施設の種類の説明をお願いしたい。

牧野課長：高齢者施設にある特別養護老人ホームと養護老人ホームについては、入所を希望する高齢者の要介護度や経済状況などにより、入所できる施設が区別される。

- ・施設の入所待機者が非常に多いと聞いているが、現状はどのくらいの待機者がいるのか。

牧野課長：浜松市は施設の新設や増床を行っており、以前に比べ待機者は解

消しつつあるが、現在でも各特別養護老人ホームでは、待機者が百人を超えるところも多い。

増田課長：待機者の解消に努めているが、身寄りがない、低所得であるなどの状況に応じて、待機順番どおりに入所できない場合がある。しかしながら、特別養護老人ホーム以外の施設を活用したり、包括支援センターや病院などに相談をして、施設自体の選択肢を増やす工夫をすることで、入所待機を解消できる場合がある。

東区在住であるから東区の施設入所というわけではないため、浜松市内、または近隣都市の施設も選択肢に入れる工夫で待機解消を図ることができる。

- ・東区だけで入所待機者の数は資料として提供してもらえるか。

東区の入所待機者のデータを調べて次の会議に提出する。

【議題 2】実施内容の検討について

- ・キットについては、独居または高齢者世帯のみに配布されているが、昼間独居となる高齢者について何か対策を講じる必要があると考える。
- ・高齢者が孤立しないための対策を検討する必要がある。
- ・キットは、救急隊員だけが活用できるものなのか。

増田課長：救急隊員だけではなく、緊急時にその場にいる方が見ることができるよう、利用者が承諾していただいている。

キットが冷蔵庫に保管されていることが、救助者（地域の住民などを含む。）が個人情報を取り扱うことに承諾していると判断している。

- ・高齢者と子どもは、安全対策や災害対策など同じような対策が必要である。
- ・警察が世帯状況を把握するために個別訪問していたが、最近実施されていない。個別訪問は今後実施されないのか。

（事務局）警察に戸別訪問等の現状について問い合わせ、次の会議で報告する。

- ・独居高齢者や高齢者世帯の情報が開示されていない。これでは、見守っていくことも難しい。
- ・孤立しないためにも、老人クラブなどの活動に積極的に参加してもらうための対策が必要である。

牧野課長：事務局から老人クラブの加盟人数は不明であると報告があったが、交付している活動費補助金のデータでは、60歳以上の人口に占める老人クラブ加入率は平均して約6%から7%となっている。

- ・地域の社会福祉協議会との活動連携が重要である。地域における社会福祉協

議会の活動内容に差があると思われる。

- ・民生委員や包括支援センター等の相談員だけでは、十分に高齢者の見守りを実施することはできない。十分な地域福祉を実現するためには、予算を投入していくことも検討する必要がある。
- ・キットが導入されて 1 年近く経過するが、キットの活用事例を消防関係にアンケートを実施できるか。

(事務局) 東消防等に活用事例アンケートを実施する。結果は、まとめ次第、委員会で報告する。

- ・キット自体の周知が必要である。自治会を通じて多くの人がキット自体を知ってもらい、緊急時に活用できるようにする必要がある。
- ・ごみの出し方の説明会を開催するので、その席でキットの周知を合わせて行うことができれば、効果的ではないか。

(事務局) 検討・調整してみるが、ごみの出し方統一の説明には時間がかかると思われ、多くの質問や意見が出ると考えるため、説明会で周知する時間は取れないと思う。

- ・一般の住民には、このキット自体の周知をどのように行っているのか。キット配布当初は、広報はままつでPRしていたが、その後のPRがないと思う。

(事務局) 高齢者福祉課へPRの現状と今後の対応について確認しておく。

- ・高齢者福祉施設への視察については、どのように実施していくのか。

(事務局) 今回の会議で配布した「保健・福祉ガイドブック」にある高齢者施設から見学してみたい施設を選択しておいていただき、次回で希望を確認して、10月、11月のどちらかの委員会で視察を実施したい。

- ・高齢者が、体が動かなくなったりした時だけ、行政や地域に頼るのは、ちょっと都合がよすぎると思う。自分が動けなくなり、家族や地域に頼らなければならなくなったときに備えて、今何ができるのか、個人が考え、行動する必要があると考える。そのために、様々な制度や仕組みがあり、自分のことは自分で考える、家族のことを考える機会を提供する啓発活動が必要だと考える。

(3) 次回開催予定

平成24年9月14日(金) 午前10時から

東区役所 31会議室

浜松市災害廃棄物（被災がれき）岩手県大槌町・山田町現地視察報告

（2012 年 5 月 23 日～25 日）

高橋 里織

◎浜松市西区平和最終処分場土壌の測定値

0.04 マイクロシーベルト（空間線量率）

◎大槌町破碎選別施設がれきの測定値

0.07 マイクロシーベルト

処理施設では、業務委託企業が G P S 運行管理システムを活用して、地元の緊急雇用者 80 数名で、選別・破碎処理機械および人力で処理を行っており、環境対策に配慮しながら着実に仕事を進めている印象を受けた。



◎山田町破碎選別施設がれきの測定値

0.08 マイクロシーベルト

屋内処理施設が設けられ、様々な機械による選別や人力選別により、処理が進められるも、大槌町に比べ人手不足という感じを受けた。





人力選別作業



屋外へ排出

◎がれきの空間線量率は、どちらも **0.07～0.08** マイクロシーベルトと低い測定結果で、浜松市内の **0.04** マイクロシーベルトと比べても大きな差はない。

◎焼却することにより、飛灰の放射性セシウムは最大 33.3 倍に濃縮される。

持ち込める災害廃棄物は 240 ベクレル／k g 以下（埋め立て基準 8000 ベクレル／k g ÷ 33.3 倍）で、浜松市の受け入れ基準は 100 ベクレル／k g 以下。

◆放射性物質濃度

ベクレル／k g

市町村	種類	セシウム 134	セシウム 137	134+137
大槌町	木質①	ND (19)	ND (22)	ND
	木質②	63 (25)	68 (21)	131
	木質③	ND (28)	ND (27)	ND
山田町	木質①	ND (19)	ND (23)	ND
	木質②	ND (17)	ND (15)	ND
	木質③	ND (20)	ND (20)	ND

* ND：検出下限以下・・・測定できる最低値に満たず、検出できない（ ）は検出下限

<所 感>

◎がれきの空間線量率と焼却後の放射性物質濃度を見る限り問題ないと感じられるが、シーベルトとベクレルとでは単純比較ができず、本当に大丈夫か疑問が残る。被災地を目の当たりにし、復興の手助けをしたいと強く思うものの、セシウム 137 の半減期は約 30 年で、人体に対する影響の研究も不十分なため、識者の間でも様々な意見がある。視察にご一緒した西区平和最終処分場近隣の方々は大変心配しておられるので、今後の本格受け入れに向けては、可能な限り多くの被災がれきに関する情報を提供し、説明することの必要性を感じた。



震災の爪痕残る大槌町



大槌町復興食堂

区協議会の開催日程（7月下旬）について

このことについて、次のとおり区協議会が開催されますのでお知らせします。

協議会名	回数	日時	場 所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合先
中区協議会	第4回	7月19日(木) 14:00～	浜松市役所 2階 21会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	6人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第4回	7月25日(水) 10:00～	東区役所 3階 31・32会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第4回	7月25日(水) 14:00～	西区役所 3階 大会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第4回	7月25日(水) 14:00～	南区役所 3階 大会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第4回	7月30日(月) 15:00～	北区役所 3階 31・32会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第4回	7月26日(木) 14:00～	浜北区役所 3階 大会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・現地視察 ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第4回	7月30日(月) 9:30～	天竜区役所 2階 21・22会議室	・(報告)災害廃棄物試験焼却の結果 ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

市民部 市民協働・地域政策課 担当：白井
TEL 457-2243 (内線 2243)